

## 道標ない旅269

平成30年9月25日(地域版第7号)

“269”とは南郷中の全校生徒数です

校長 益田 孝彦 875-9494

## ◆◆ 文化祭に向けて 文化祭実行委員長 3年B組 ◆◆

私は、1年生のときからずっと文化祭実行委員として活動してきました。3年目の今年は委員長になり、今まで以上に責任感を持って行動したいです。

文化祭の主役は文化祭実行委員でも、指揮者や伴奏者でもありません。南郷中生全員が主役です。文化祭実行委員はより良い文化祭を完成させるための手助けをすることが役目です。今年の文化祭スローガン「全輝一致」にあるように、全員の輝き、個性が1つになるためには、クラス・学年で協力して活動することが必要です。少しでも練習がスムーズに進められるように、一人ひとりの意見を聞き、練習に取り入れていきたいです。南郷中生全員が輝ける文化祭となるように、一生懸命頑張ります。

## ◆◆ 第38回南郷中学校文化祭がいよいよ近づいてきました。 ◆◆

学校で執務していると、練習時間を中心に、クラス合唱曲に取り組む皆さんの歌声が響いてきます。皆さんの集大成を見届けることができる文化祭当日が楽しみでわくわくします。

今まで、3年間南郷中文化祭を外から見学させて頂きました。1年目は堂々とした意見文の発表に、2年目は校歌を歌い上げる迫力に、3年目はユニークでセンスを感じる部活の発表に関心しました。今年は、校長として、今まで十分に味わえなかった展示部門や、全学年のクラス合唱・学年合唱、全体合唱も大変楽しみです。皆さんが文化面でも南郷中学校に誇りを持てる、そんな場面に会えればいいなと願っています。

保護者の方々は若い頃に経験されたのではないのでしょうか、合唱を作り上げていく過程は決して平坦な道ではありません。歌が苦手、変声期で音程が出せない、リズムがとれないといった音楽的資質の個人差に始まり、目指す完成形のイメージも全員が同じものを目指せるかも課題となります。だからこそ様々な衝突や葛藤が生まれます。成功感・失敗感どちらにも大きな意味があります。是非ご来場頂き、生徒たちの集大成がどんな結末なのか、しっかり見届けてください。

ここで合唱関係の情報がまとまりましたので、紹介します。

1年生の発表			10:25 ~
A組『この星に生まれて』	指揮：	伴奏：	
B組『怪獣のバラード』	指揮：	伴奏：	
学年『大切なもの』	指揮：	伴奏：	
2年生の発表			10:55 ~
A組『COSMOS』	指揮：	伴奏：	
B組『輝くために』	指揮：	伴奏：	
C組『手紙～拝啓十五の君へ～』	指揮：	伴奏：	
学年『ヒロシマの有る国で』	指揮：	伴奏：	
3年生の発表			13:35 ~
A組『証』	指揮：	伴奏：	
B組『虹』	指揮：	伴奏：	
C組『心の瞳』	指揮：	伴奏：	
学年『信じる』	指揮：	伴奏：	
全体合唱			14:50 ~
『ふるさと』	指揮：	伴奏：	

なお、16号や別プリント等で、車の来場に関しては幾度となく呼びかけさせて頂いております。子どもたちの頑張りを台無しにしてしまうような駐車場トラブルが発生しないよう、ご協力切にお願い申し上げます。ここに車で来場された場合のルールを再掲します。

- 1 一番奥のプール脇のバレーコート  
(途中での出入りができるように駐車していただきます)
- 2 校門入場すぐの駐車場
- 3 南郷上ノ山公園 第2駐車場(坂の上の右側の駐車場)  
くれぐれも、左奥の第1駐車場にはとめないでください。  
また、16時30分には退出してください。

◆◆ 8/18 中高生議会を見学してきました。 ◆◆

本校からは、2名の参加がありました。議会の3番目の質問に立ったのは、本校1年の 議員です。葉山町にあるSC（スクールカウンセラー）という仕組みについて、あまりなじみのないSCさんに対し、自分自身は心の悩みを打ち明けるだろうか？という疑問から、町に対して、「こどもが相談しやすい環境作りに取り組んでいますか？」と質問に立ちました。答弁に立った返町教育長からは、「町ではSCや心の悩み相談員などを学校に配置したり、教育研究所に相談員を置いたりして対応しているが、議員のご指摘の通り、児童や生徒から身近に感じてもらえる状況を作り出せていないかもしれない。学校長やSCや相談員と連携をとりながら、より身近で相談しやすい環境作りに努めていきたい。」との答弁がありました。4番目の質問者は3年の 議員です。長柄地区の現状を踏まえ、「県道311号沿いにバス停を増やすことや、葉桜やイトピアにバスが通りやすい道路整備の道幅をバスの増発は可能か」と質問しました。答弁に立った山梨町長からは、「道路整備は住民からの用地提供が前提なので、簡単にはいかないこと。サイズの小さなバスの運行を町として検討したが採算が合わず難しかった。バス停やバスの増発については京急バスと引き続き要望をお伝えしていきたい。」との答弁がありました。



◆◆ 通学路整備のお願いを伝えてきました。 ◆◆

9月3日に、葉桜自治会長さんと町の道路河川課に通学路整備のお願いをしてきました。

場所は、昨年の10月以来、通学路としては③の部分の坂道が階段状になっておらず、通行に危険があるため使わないことになった仙光院脇の町道です。

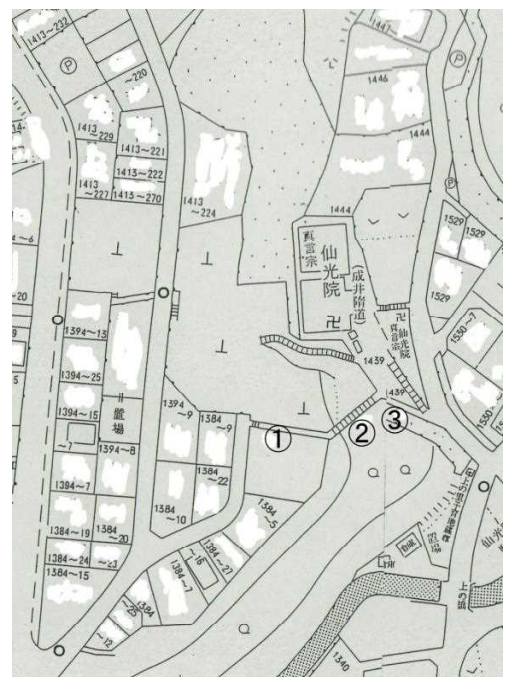
現在67名いる葉桜自治会に住む生徒は、66名がシンデレラ階段を通学路に使用しています。もし、仙光院脇道が使えるならそちらを通りたいとする生徒が、26名（39%）いることがわかっています。とりわけ1学年は、17名中11名（65%）が、使いたいとしていることから、今後ますますニーズが高まる町道と判断しました。

南郷中学校・葉桜自治会・高野山真言宗長谷山仙光院の3者連名で出したお願いでは、

ア) 区間③の階段化

イ) 区間②の樹木の茂みの解消

ウ) 区間①②③全体の整備（手すりや照明などの整備）を要望してきました。整備には町の予算を必要とするため、簡単な話とは思いませんが、学校の事情をわかって頂けるように話を伝えていきたいと思ひます。



◆◆ 長柄小・南郷中合同避難所運営委員会で避難所案内冊子を作成しました。 ◆◆

冊子は印刷して地域の方々に全戸配付したかったのですが、支援金を期待して応募した減災プログラムに落選したため、印刷費を確保できませんでした。冊子を各ご家庭にお届けすることは出来なくなりましたが、完成した冊子は、長柄小学校と南郷中学校の学校HPの「安心・安全の取組」のコーナーに掲載します。カラープリンターがご自宅にあれば、印刷も可能です。

お読みいただければ、長柄小や南郷中で避難に提供できる場所や、災害時とは言え、復旧を迅速に進めるため開放できない教室等があることがお分かりいただけると思ひます。

冊子の特徴として、災害時に陥りやすい心理的思い込み（バイアス）について詳しく事例を挙げて説明が載っています。またペットの扱いや避難所の基本ルールについても記載があります。是非ご覧ください。よりよいものに仕上げていくため、読んでみての感想をお伝えくださると更に大変助かります。感想は校長までお寄せください。

また、別途案内を差し上げますが、11/1に南郷中・長柄小合同の災害伝言ダイヤル171利用訓練を実施します。地域の皆様も、いざというとき活用できるよう、訓練にご参加ください。慣れば身近になる171です。自宅でする本当に簡単な訓練なので是非ご参加ください。

